



マニホールドキット(ボールバルブ式)

[ご利用のお手引き]

株式会社 **FUSO**

安全上の注意

この度は本製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくために、必ずお守りください。

製品のご使用前に必ずこの「安全上の注意」と取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解してください。

この「安全上の注意」には皆様が安心してお使いいただけるように、特に「安全のために守っていただきたいこと」を取りまとめてご説明いたします。

この「安全上の注意」は取扱説明書と共にいつでも取り出して読める所に大切に保管してください。

製品を貸与、または譲渡される場合は使用方法について十分説明し、この「安全上の注意」と共に取扱説明書を添付してお渡しください。

この「安全上の注意」を紛失したり損傷された場合には速やかにお買い上げいただきました販売店にご注文ください。

ここに示した注意事項は「警告」・「注意」に区分してあります。誤った使い方をした場合に、死亡や重傷等重大な結果に結びつく可能性が高いものを特に「警告」としてありますが、「注意」の事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。



注意 取扱説明書をよくお読みください。

- ・ 傷害事故防止のため運転前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、よく理解して正しく取り扱ってください。



警告 こんな時は作業をしないでください。

- ・ 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- ・ 飲酒時。
- ・ 妊娠しているとき。



警告 作業に適した服装をしてください。

- ・ 作業時は安全靴、ヘルメット、防護眼鏡、防護服、皮手袋などを必ず着用してください。
- ・ 冷媒に触れると、凍傷、失明のおそれがあります。



警告 閉所作業の場合、換気などには十分注意してください。

- ・ 酸欠事故や中毒事故の原因となることがあります。



注意 機械の目的外使用および改造は絶対に行わないでください。

- ・ 指定の冷媒以外の使用は避けてください。
- ・ 機械の故障、事故による怪我をまね恐れがあります。



警告 ご使用の前にホース及びパッキンに損傷、亀裂がないかを確認してください。

- ・ 損傷、亀裂があると爆発の恐れがあります。



注意 運転中は監視できる範囲内で作業を行ってください。

- ・ 周囲の安全を確認し、作業を行ってください。



注意 付属品および修理部品は指定されたものをお使いください。

- ・ 機械の故障の原因や接続不良を起こし、傷害事故の原因になります。



注意 ホースを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

- ・ ホースが破損し、冷媒が噴射して傷害事故の原因になります。



注意 ホース等の接続は確実に行ってください。

- ・ ホースなどの接続部分がゆるむか外れて、冷媒が噴射し傷害事故の原因となることがあります。
- ・ 冷媒で凍傷になる恐れがあります。



警告 冷凍空調機器および冷媒をよく理解されている方が操作を行ってください。

- ・ けがや事故の原因となることがあります。



警告 40 以上でのご使用は絶対に行わないでください。

- ・ 冷媒は高圧ガスですので、高温下では爆発の恐れがあります。

取扱説明書

マニホールドキット(ボールバルブ式)

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用になる前に取扱説明書(体書)及び、安全上の注意をよく読んで正しくお使いください。

使用方法

真空引き作業

1. マニホールドゲージにチャージングホース(ストレート側)を接続してください。
2. マニホールドゲージの全てのバルブは閉(OFF)してください。
3. 高圧側(赤)、低圧側(青)のホースをエアコンの各ポートに接続してください。
4. 中央のホース(黄)にコントロールバルブを付けて真空ポンプに接続してください。
5. マニホールドゲージの全てのバルブとコントロールバルブを開(ON)してください。
6. 真空ポンプを始動して、真空引きを始めてください。
7. 高圧側、低圧側のバルブを閉(OFF)して、真空ポンプを停止してください。(リークテスト)
8. リークテストで異常がなければ、真空引き作業は完了です。

真空ポンプは電磁弁付き、または真空ポンプアダプタの使用をお勧めします。(真空ポンプオイルの逆流を防止するため)

冷媒充填作業

- 1.コントロールバルブを閉じてから 真空ポンプを外し、サービス缶バルブを接続します。
(充填量はサービスマニュアルに従ってください。)
- 2.高圧側、低圧側のバルブを閉 (OFF) してください。
- 3.サービス缶バルブでサービス缶に穴をあけてください。
- 4.コントロールバルブとサービス缶バルブの接続部を少しゆるめて、エアをパージしてください。
- 5.コントロールバルブとマニホールドゲージの高圧側バルブを開(ON)いて、冷媒を充填してください。
- 6.規定量の冷媒が充填される前に、エアコンど冷媒の圧力が均圧すると冷媒の移動が停止します。その時は、高圧側クイックジョイントを外し、低圧側バルブを少し開いて、エアコンを運転して、残りの冷媒を吸い込ませてください。
- 7.冷媒の充填が完了したら 高圧側クイックジョイントを外し、低圧側バルブを少し開いて、エアコンを運転して、残りの冷媒を吸い込ませてください。最後に高圧側、低圧側のバルブを閉 (OFF) して、各ホースを取り外してください。

冷媒回収作業

- 1.マニホールドゲージの高圧側、低圧側バルブの閉 (OFF) していることを確認してください。
- 2.高圧側 (赤)、低圧側 (青) のホースをエアコンの各ポートに接続してください。
- 3.ゲージを見て、圧力があることを確認してください。
(圧力がない時はエアコン内に冷媒がありません。回収を中止してください。)
- 4.中央のホース (黄) をフルオロカーボン回収装置に接続してください。
- 5.マニホールドゲージの高圧側、低圧側バルブを開 (ON) いてから、フルオロカーボン回収装置を運転してください。
- 6.マニホールドゲージの表示が 0 (ゼロ)MPa 以下になったら 回収は完了です。
- 7.高圧側、低圧側のバルブを閉 (OFF) して、各ホースを取り外してください。

修理依頼品の送品先

株式会社 FUSO つくばサービスセンター
〒300-2742 茨城県常総市向石下 968-10
Tel :0297-43-9391 Fax :0297-43-9392

保証書

製品名	マニホールキット(ボールバルブ式)		
型名			
製造番号			
保証期間	(お買上げ日より1年間) 年 月 日より1年間保証		
お客様お名前			
ご住所 〒	-		
TEL			
販売店 住所・TEL 担当者名 印			

本書の再発行はいたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社 FUSO

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-3-1 トレナーレ日本橋浜町 214

TEL 03- 5652- 1151 FAX 03- 5652- 1161

E-mail: support@fusorika.co.jp URL: <http://www.fusorika.co.jp>

保証規定

以下は、本製品に関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

- 本保証は、本保証規定に基づき、お買上げいただいたから保証期間内に限り無償交換もしくは修理をさせていただきます。無償交換もしくは修理時に保証書が必要となりますので、大切に保管願います。
- 取扱説明書、注意ラベルなどの注意に従った通常の使用方法により故障した場合は、弊社の判断で無償修理もしくは同等品と交換いたします。交換の場合は送付された日製品等はお返しいたしません。
- ただし、次のような場合には、無償での修理・交換はいたしかねます。
火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷
お買上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障や損傷
ご使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障や損傷
消耗部品が損耗し、取り換えを要する場合
取扱説明書や注意ラベルの記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障や損傷
その他、認めがたい行為が発見された場合
- お買上げ後保証期間を経過したものとおよび上記5項に該当するものは有償修理となります。
また、その場合に弊社が修理不可能と判断した場合は修理をお受けせず、送付された製品を返却する場合がございます。
- 本製品を使用した結果他の影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

株式会社 **FUSO**

<http://www.fusorika.co.jp>

support@fusorika.co.jp

使用方法に関するお問い合わせ：

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-3-1

トレナーレ日本橋浜町 214

TEL 03 5652-1151 FAX 03 5652-1161

修理依頼品 再校正依頼品の送品先：

(株)FUSO つくばサービスセンター

〒300-2742 茨城県常総市向石下 968-10

TEL 0297 43-9391 FAX 0297 43-9392